

カノソウ

Valeriana fauriei Briq.

オミナエシ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が限られている。(現況:RO)

形態

茎は高さ40~80cm、節に白い長毛がある。葉は対生し、羽状に全裂し、粗い鋸歯がある。花は密な散房花序につき、花冠は径3mm、花筒の片側が少しふくれる。

国内分布

北海道、本州、四国、九州。

県内分布

白山高地区。

生態など

多年草、花期は5~8月。

生育環境

山地のやや湿り気のある草地。

危険要因

園芸採取、自然遷移、産地局限。

特記事項

未開花個体は多いが、開花個体は数株のみ。白山山系では一集団のみ。



白井伸和・2005年7月24日・白山

分布図はありません。

県内の分布